

広報やまと

2011(H23)

6

No.75

水無月
5月25日発行

この自然がいつまでも残りますように…

6月は環境月間です。身近なごみ問題から、地球温暖化のような地球全体の問題まで、私たちの日常生活に深く関わる環境問題について考える機会にしましょう。山都町が山の都であるために、自然豊かな環境を未来に。(5月3日 青葉の瀬にて)

Contents 主な内容

4 P..... 消防団紹介
5 P..... 土砂災害防止
6 P..... 美しいまちづくり推進員

12～13 P..... まちの話題
17 P..... すくすく育て
20 P..... 春の花々



思い出をお寄せ ください！

蘇陽高等学校 閉校記念誌原稿募集

熊本県立学校再編等基本計画に伴い、矢部及び蘇陽の両高校は、平成22年4月に新しい学校として発展的に再編・統合されました。そのため、現在の蘇陽高校は平成24年3月31日に閉校されます。

蘇陽高校では、現在閉校に向けた各種記念事業を進めています。平成24年3月3日（土）午後1時30分から閉校式典が計画され、「惜別の宴」も同日開催予定です。

さらに閉校記念誌を作成中ですが、この閉校記念誌に寄稿してくださる方を募集しています。卒業生や地域の方々、旧職員の方々、そのほか蘇陽高校に縁のある方などなたでも結構です。蘇陽高校での懐かしい思い出や、近況のお知らせなどお寄せください。

原稿は、600〜800字程度、縦書きでの掲載を予定しています。直接持参いただくか、郵送・FAX・メールでお送りください。締切は7月末日です。

なお、誌面の都合上掲載できない場合もありますので、ご了承ください。

問い合わせ・送付先

熊本県立 蘇陽高等学校

〒861-3902

熊本県上益城郡山都町滝上 223

電話番号

0967-83-0072

FAX番号

0967-83-0662

メールアドレス

soyou-h@pref.kumamoto.lg.jp

町長室から

甲斐 利幸

久方ぶりの雨が、鮮やかな新緑を光らせました。山間の暮らしに至福を覚える時季となりました。多彩な緑の競演に自然ならではの感動を覚えます。

五月初旬の黄砂現象は数日間続き、視界を遮るほどの濃度は初めて経験するものでした。中国の砂漠化は更に進んでいるように、経済発展が著しいとはいえ、途上国にありがちな不均衡のリスクを孕んでいるようです。偏西風のいたずらを恨めしく思います。黄砂はウイルスを運ぶともいわれています。

東日本大震災と津波は多くの避難者を出し、死者・行方不明者は2万5千人に迫っています。この国難を、みんなでの思いを持ち、戦後の奇跡の復興を成し遂げた日本のエネルギーで克服したいものです。

田植えの時季となりました。今年も多くは多くの地区で、湧水が枯渇し、飲料水にも事欠く事態の報告を受けています。今年の冬

は降雨量や降雪量も多かったのに意外な現象です。地球の震動が激しく、水源の水がザルの水にも似て、ふるい落とされているのかと非科学的な思いに走ったりもします。干ばつの懸念もあります。早めの対策を検討しています。

東京電力福島原子力発電所の問題がなかなか収束しませんが、現場で、被爆の危険性を冒して作業を続けている作業員の、必死の責任感に胸が塞がります。日本のエネルギーの将来に大きな不安を覚えます。経済活動や社会活動、さらに普段の生活において、エネルギー消費におけるパラダイム（ある時代や分野において支配的な物の考え方）の再構築が必要と考えます。

馬見原のボタン、二瀬本の佐藤様宅のツツジが、きらびやかに妍を競っていました。ソメイヨシノの天狗巢病は、冬に枝を切り落とせば、春に爛漫の花が期待できます。花は人を和ませ、人を呼びます。山都町は花づくしのまち、心づくしのまちを目指します。

矢部郷自然観察会 代表 藤吉勇治

今回は、自然観察スポットとして鶉の子滝周辺を紹介したい。鶉の子滝は山都町御岳地区にあり、笹原川が本流の緑川に合流する地点の近くにある。滝が連続しており、つばめ滝、鷹滝に続く、一番下流にある滝だ。

周辺には雑木林が広がり、昔の炭焼きがまの跡も残っている。滝を中心とする一帯は景観に優れており、故国武不可止さんが私財を投じて周辺の遊歩道を整備され、観光で訪れる人も多い。

矢部郷自然観察会では、この場所を子どもたちの「里山の自然学習」の場として利用している。人が自然と関わりながら形作られた雑木林があり、カブトムシやクワガタなどの生きものたちを育てている。以前は、薪炭やシイタケのほた木用に林が維持されていた。また、雑木林はシカやイノシシなどの野生動物と人間の生活圏を分ける緩衝地帯としての機能もあったが、近年各地で雑木林の荒廃が進み、野生動物による農作物への被害が深刻化しつつある。



平成10年の鶉の子滝周辺での自然観察会

さて、鶉の子滝を最後に笹原川は緑川に合流する。その地点から緑川を上流へ数百メートル遡ると、勇壮な滝が姿を現す。「越早滝」（えっさだき）だ。地元の人も殆ど見たことがないという幻の滝だ。以前観察会の有志で一度滝を訪れたが、とても迫力を感じた。越早滝は、山都町を代表する滝である五老ヶ滝に匹敵するスケールがある。いつかまた有志で探検したい滝だ。しかし、滝へ行くには十分な装備を必要とする。



YOU&YOU通信

Vol.48

☆結婚相談員を紹介します☆

今年度の結婚相談員6名のご紹介をいたします。

6名中5名は再任、1名が新相談員で、YOU&YOUがきっかけで結婚された松本友幸さんにお引き受けいただきました。

結婚相談員の仕事は、地元の独身者の把握を行い、独身者へのYOU&YOUの紹介や登録希望者を募り、事務局との橋渡しの存在として大きな役割を担っていただいています。

今年度もYOU&YOU活動を行うにあたり、更に相談員の方々と結束を深め、各相談員の新しいアイデア等も盛り込みながら、更なる成婚を目指して頑張っていきます。

YOU&YOUに少しでも興味のある方でお尋ねされたい場合は、各地区の相談員にお気軽にご相談ください。



(2列目の左から *が相談員)
成瀬ひとみ、*松本友幸さん(城平)*成瀬智壽さん(下名連石)*栗屋誉男さん(神ノ前)*荒木博道さん(鶴ヶ田)
吉田千鶴子、甲斐町長、*興栢桃子さん(今)*梶原さきみ代さん(貫原)

☆いちご狩り交流会 in 山都紹介☆

4月の下旬に、白小野にある『なかはた農園』にていちご狩り&ジャム作り交流会を男女合わせて10名の参加者のもと行いました。

旧下矢部東部小学校跡地の側にある農園に到着後、早速いちご狩りを体験いたしました。男女ペアとなり、思い思いにいちごの食べ放題を満喫していただきました。また、その後のジャム作りでは、学校の敷地内の調理室を利用していただき、1時間程度で完成。女性へお土産として帰っていただきました。



その後は、昼食を取り、ゆつくりと移動しながら山都町の散策を行いました。

山都町の新しいスポットをYOU&YOU交流会でも積極的に活用し、参加者女性に地元の良さを少しでも知っていただければと思います。

●お問い合わせ先

山都町役場 浜町事務所 総務課(成瀬・吉田)
【専用電話】
090-095051-0508
【専用アドレス】
marriage.support@town.kumamoto-yamato.lg.jp
【専用アドレス携帯】
you_and_you@docomo.ne.jp

新体制で町を守ります

山都町消防団



団長
山口 高則

山都町消防団が新体制でスタートしました。総団員741名を率いる山口高則団長以下本部役員をご紹介します。



副団長
境 公夫



副団長
山本 勝洋



蘇陽方面隊長
(副団長)
工藤 昭二



清和方面隊長
(副団長)
兼瀬 勇健



矢部方面隊長
(副団長)
松岡 和博



第13分団長
吉岡 和昭



第11分団長
赤崎 志朗



第8分団長
山下 洋介



第6分団長
黒田 裕一



第4分団長
山下 勇輔



第1分団長
藤田 敬人



第14分団長
田上 明裕



第12分団長
穴見 栄作



第9分団長
荒木 博道



第7分団長
藤川 康喜



第5分団長
岩崎 正和



第2分団長
森川 茂



第10分団長
増田 秀和



第3分団長
榊 和秀



新入団員・幹部団員辞令交付式

山都町消防団の新入団員及び幹部団員の辞令交付式が4月24日、千寿苑で行われました。新入団員として今年も新たに31名が加入。代表して第2分団渡邊龍一さんが山口団長から辞令を受けました。同じく行われた副団長以下分団幹部の辞令交付式では、第4分団副分団長飯星政巳さんが代表して辞令を受け取りました。

辞令交付式のあとは、山都消防署署員を講師に迎えて消防の基礎について学ぶ講習会。その後、矢部小学校体育館に場所を移し、規律の訓練を受け、消防団員として有事に備える心構えができたようです。



土砂災害に備えましょう！

5月20日～6月30日は山地災害防止キャンペーン実施中です。また、6月は土砂災害防止月間でもあります。この時期は、大雨が原因でがけ崩れなどが起きやすくなります。日頃から災害に備えて、早めの避難を心がけましょう。

⚠️ こんな変化に注意！ (土砂災害の前ぶれ)

土砂災害は突然起きますが、いくつかの前兆現象があります。身のまわりでこんな現象がおこったら、安全な場所に避難しましょう。大雨が降っているときや降ったあとは要注意です。



すぐ避難！

危険を感じたら早めに指定された場所へ避難しましょう！



すぐ通報！

災害が起こったら、すぐ 110 番か 119 番に通報しましょう！



あぶない!! 災害の危険がある場所には近づかないようにして下さい!!



～日頃の備えと早めの避難が重要～

日頃から危険箇所を家族や地域の方々とともに調べておきましょう。また、避難場所や避難経路も確認しましょう。大雨のときは、気象予報やさまざまなどに気を配ることも必要です。さらに、避難の準備も忘れずに。土砂災害の前ぶれを見つけたら、ご連絡ください。もし、災害が起こったらすぐに避難してください。

- 山都町役場 農林振興課 林政係 (0967-72-1136)
- 上益城地域振興局 農林部 林務課 (096-282-0333)

	自治振興区	氏名
1	御岳	藤山 淳
2	御岳西部	後藤 淳平
3	白糸第一	西田 興誠
4	菅	山村 清光
5	白三校区	辰本 清音
6	下矢部東部	坂本 達矢
7	下矢部西部	渡邊 孝全
8	中島西部	渡邊 昭弘
9	中島東部	井手 修二
10	島木	嶋村 繁昭
11	下名連石	荒木 貢
12	御所	伴 克己
13	浜町C地区	中原 秀行
14	浜町B	岩見 兼
15	浜A	松岡 昭二
16	清和中部	山村 泰之
17	朝日	兼瀬 洋一
18	小峰	倉岡 正剛
19	緑川・木原谷	堀 一誠
20	馬見原	平山 洋一
21	大野	栗屋 正博
22	菅尾	江藤 節生
23	花上	甲斐 孝男
24	二瀬本	後藤 眞弓
25	橘地区	有働 哲文
26	東竹原	甲斐 鉄志
27	長谷	後藤 勝男
28	上差尾	工藤 則隆

美しい山都町を守るため

美しいまちづくり推進員

6月は環境月間です。山都町では、町の自然環境を守り、清潔で美しいまちづくりを進めるため、平成18年12月に「山都町美しいまちづくり条例」を制定しました。この条例に基づき、各自治振興区に1名(計28名)、推進員を委嘱しており、4月14日清和総合支所で、その委嘱状交付式が行われました。交付式の後には、小峰クリーンセンターにてゴミの現状や処理状況について視察が行われました。

美しいまちづくり推進員は、それぞれの地域で環境に関する業務を行います。例えば、地域内を巡視して、廃棄物の不法投棄やポイ捨てがないか監視します。不法投棄などがあれば、住民環境課、御船保健所、山都警察署と連携し指導を行います。また、地域の会議などで環境保全への呼びかけや指導など啓発活動にも力を注ぎ、地域から美しいまちづくりを目指して活動しています。

不法投棄などを発見されたら、お近くの推進員にご相談ください。



視察でゴミの現状を調査しました。

「猪と竹」対策に学ぶ

作物を荒らすイノシシや密生侵食する竹に頭を悩ます中島東部自治振興会(松本健治会長)の役員18人が、対策のヒントを得ようと、4月30日、山鹿市鹿北町と福岡県八女市立花町で先進地研修を実施しました。

鹿北町では、平成22年9月に設置された、ワイヤーメッシュ(直径4〜5ミリメートルの鉄線を格子状に溶接した金網柵)による有害獣(イノシシ用)侵入防止対策を見学。当地では1650メートルの延長で張り巡らされ、栗・筍・お茶・米などの農作物を食害などから守っていました。モデル事業として施行され、資材・施工費込みで1メートル当たり約3,000円の単価です。

21戸の受益者の一人、弓掛高英(ゆみかけたかひで)さん(63歳)によると、「半年間で1匹入られました。今年にはほぼ完璧に防いでいます。今年には久しぶりに一番筍を収穫できました。課題は草切りへの対処です。かすが柵に巻きついたならば、冬にとる計画です」と、話してくれました。単価に割高感はありませんが、施行を農家自らが行うなど工夫すれば、導入を検討す

る価値はありそうです。

立花町では、竹加工場の立花バンブー株式会社を訪問。広大な敷地いっぱいに入れた特産の竹を原料に、竹炭や竹酢液を製造・販売するシステムを学びました。農家の方が持ち込む竹代については、八女市からの助成があるものの、会社の収支は厳しいとのこと。

しかし、竹林の整備↓良質な筍の生産(所得向上)↓産地確立・竹加工工場稼働(地域雇用)↓竹林の間伐(原料供給)↓竹炭製品・竹酢液の製造販売(農地への竹炭散布による農作物の品質向上や環境保全・地域雇用)など、波及効果には目を見張るべき点が多々あると、一行は感じました。



ワイヤーメッシュを見学する、中島東部自治振興会役員

町税の納付には口座振替納付 (口座引落とし)が便利です

現金を持ち歩くこともなく、納期ごとに指定の口座から自動的に町税を納付することができ、うっかり納め忘れることもなく、忙しい方などにはたいへん便利です。

一度申し込みすると翌年度以降も継続されるので、あらたに手続きする必要がありません。

〈申込方法〉

預金通帳と印かん(通帳届出印)をご持参の上、次の金融機関の本店または支店(取扱支所)で手続きしてください。(手続き用紙は各金融機関の窓口や、役場税務課および総合支所窓口にあります。) 口座振替日は、各引き落とし月の25日(金融機関が休日の場合は翌営業日)です。引落としの開始を希望される月の前月末までに手続きをお願いします。遅くなると希望の時期に引落としできない場合があります。

口座振替の手続きができる金融機関

肥後銀行・宮崎銀行・熊本ファミリー銀行・上益城農業協同組合・阿蘇農業協同組合・ゆうちょ銀行

※口座振替できる町税は、町県民税(普通徴収)、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税(普通徴収)です。なお、町県民税(特別徴収)および国民健康保険税(特別徴収)は口座振替できません。

●お問い合わせ先

役場(本庁) 税務課 [電話] 72-1128
清和総合支所 総務住民課 税務住民係 [電話] 82-2111
蘇陽総合支所 総務住民課 税務住民係 [電話] 83-1111

関西矢部会の総会が開催されます。

平成23年度関西矢部会総会が開催されます。多くの皆様の参加をお待ちしております。

- 日時 7月10日(日) 10:30~
- 場所 道頓堀ホテル(大阪市中央区道頓堀 2-3-25 TEL06-6213-9040)
- 事務局 東大阪市花園東町 1-17-2
会長 吉見猪之助
TEL0729-61-4433 FAX0729-64-0443

ふるさと会の会員を募集しています。

ふるさと会は、ふるさとを離れ、関東・関西・中部地区にお住まいの方で組織されている会で、会員相互の親睦・交流と、各地域と山都町の情報交換を図ることを目的に設立されています。皆様の入会をお待ちしています。入会希望の方は、各ふるさと会事務局へお申し込みください。

【関東山都会】

事務局 東京都江東区東砂 7-11-18 「(株)三和海産」内
事務局長 梅田 章
TEL03-3699-6777 FAX03-3699-6667

【中部山都会】

事務局 愛知県知多市つづじが丘4丁目19番地3
事務局長 松岡幸雄 TEL0562-55-4357

【関西矢部会】

事務局 東大阪市花園東町 1-17-2
会長 吉見猪之助 TEL0729-61-4433

※問い合わせ先 企画振興課 (72-1214)

おもてなし活動を 支援します!

熊本県を訪れる方を温かい“こころ”でお迎えするおもてなし活動への支援を行います。

学校やNPO法人、市民グループなどの団体が対象になります。

応募は、申請書に必要事項を記載し、県観光課あてにご郵送ください。

募集要領や申請書様式、取組事例等は、ホームページに掲載しています。

◎募集期間

(第1期) 6月1日~6月30日
(第2期) 10月3日~10月31日

◎助成額上限

1事業あたり30万円

◎取組事例

おもてなしグッズの製作、まちめぐり案内板などホームページ熊本県観光サイト・なごみ紀行「お知らせ」に掲載

■問い合わせ先/熊本県観光課
TEL096-333-2332

■提出先/〒862-8570 熊本県観光課内ようこそくまもと大作戦係

固定資産評価審査委員です。

新しい固定資産評価審査委員会の委員を紹介します。任期は平成23年4月~平成27年3月までの3年間です。委員会は、固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服を審査するために設置されています。

- 固定資産評価審査委員(敬称略)
- 矢部地区 山下 實(浜町)
- 清和地区 片岡教行(高月)
- 蘇陽地区 後藤 冠(二瀬本)



固定資産評価委員に任命された山下さん(左)、片岡さん(中央)、後藤さん(右)

◎熊本県調理師試験

県では、平成23年度県調理師試験を実施します。

▼試験日 8月31日(水)

▼試験会場 熊本県立大学

▼受験資格 中学校卒業程度で、

飲食店や給食施設などで2年以上の調理業務従事経験のある方

▼願書配布場所

県健康福祉部健康づくり推進課
御船保健所など県内各保健所

▼願書受付期間

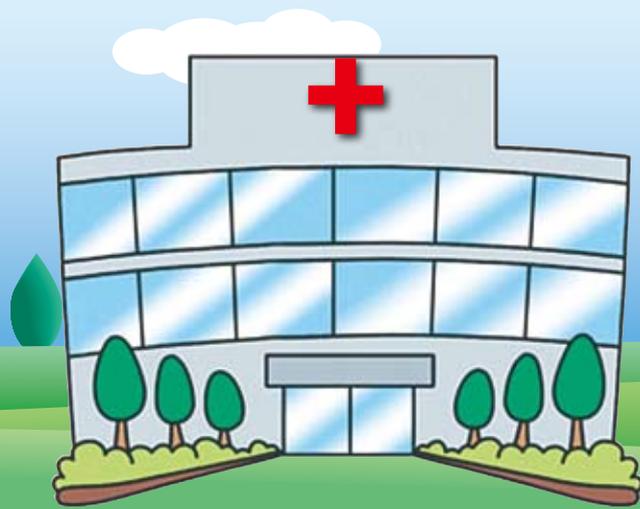
6月13日(月)~17日(金)

▼願書提出先

県内の保健所(熊本市居住の場合
は熊本市保健所)

▼問い合わせ先

御船保健所
☎096-282-0016



蘇陽病院だより

～蘇陽病院基本理念～

「へき地医療拠点病院として、患者様に信頼される良質な医療を提供し、地域住民に親しまれる病院を目指します。」

特集

知って得する健康講座

第31集 潰瘍性大腸炎について

山都町立蘇陽病院 医師 坂口 将文

はじめに

潰瘍性大腸炎(かいようせいだいちょうえん)は近年わが国で増加している病気のひとつで、大腸の粘膜に炎症(びらんや潰瘍)をきたす炎症性腸疾患と呼ばれます。わが国では1970年代にはほとんどみられなかった病気ですが、年々増加の一途をたどり、現在10万人以上の患者さんがいると推定されています。発症年齢は若年者に多いのですが、高齢発症もみられます。男女比はほぼ1対1で性差はみられません。



原因

この病気の原因はこれまで、腸内細菌の関与や、免疫が正常に機能しない自己免疫反応の異常、または食生活の欧米化などが考えられておりますが、詳しいことはまだわかっていません。しかし前述のように以前わが国ではほとんどみられなかった病気ですので、ここ数十年の食生活の欧米化、特に脂肪が多く含まれる食生活への推移が発症の原因の1つと推測されています。



正常な大腸



症状

慢性的な下痢、腹痛がみられます。症状がひどくなると下血、貧血、発熱、体重減少がみられるようになります。まれに電撃的に腹痛・下痢・下血にて発症される方もいらっしゃいます。



潰瘍性大腸炎



診断

診断はまず病歴の聴取を行い、レントゲンや CT 検査などで他の下血を起こす病気との鑑別を行います。同時に、潰瘍性大腸炎とよく似た症状を起こす感染性腸炎と区別するために便の培養検査を行います。そして大腸内視鏡では潰瘍性大腸炎に特徴的な所見がないかを確認し、潰瘍性大腸炎が疑われれば組織検査を行います。潰瘍性大腸炎と診断がついたら、病気の広がり（全結腸型・左側結腸型・直腸型）、病期（活動期・寛解期）重症度（軽症・中等症・重症）にて分類を行います。



治療

（内科治療）

病気の種類に応じて治療を行います。通常まずは内科的治療（食事療法・薬物療法）を行います。食事は消化によいもの、繊維質が多くないものを摂取するよう心がけていただきます。また香辛料などの刺激物やアルコールは病状を悪化させる恐れがありますので、控えていただく必要があります。薬物治療に関しましては、潰瘍性大腸炎と診断後、多くはアミノサリチル酸製剤が用いられます。この薬剤は内服・注腸どちらも剤型があり、内服薬は全結腸型・左側結腸型・直腸型いずれにも効果がありますが、注腸剤は左側結腸型・直腸型にしか効果はありません。多くの症例でアミノサリチル酸製剤服用開始後には下血や下痢といった症状が減少します。またこの薬剤は再発予防にも有効といわれており、現在副作用をなるべく少なく抑えた薬剤が開発され、長期にわたって使用されております。アミノサリチル酸製剤で効果がない場合、ステロイド薬や免疫抑制薬など他の薬剤が用いられます。

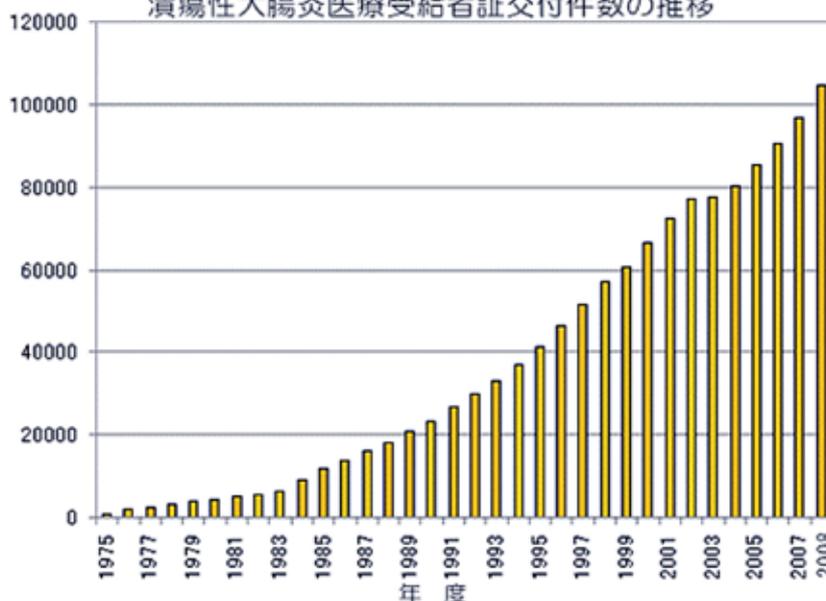
（外科治療）

潰瘍性大腸炎では外科治療が必要となる場合があります。それは①内科治療に反応しない場合、②炎症がひどくなり大腸が破れた場合、③潰瘍に癌を合併した場合、④病気の期間が長くなりステロイドの総使用量が多くなった場合、などに行われます。

さいごに

下痢の症状をきたす病気は今回挙げた潰瘍性大腸炎のほか、大腸の腫瘍性病変や過敏性腸炎など他の病気の可能性もあります。慢性的な下痢でご心配な方がいらっしゃいましたら一度外来への受診をご検討ください。

潰瘍性大腸炎医療受給者証交付件数の推移



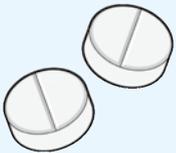
※潰瘍性大腸炎医療受給者証交付件数の推移
財) 難病医学研究財団 / 難病情報センター
<http://www.nanbyou.or.jp/sikkan/009.htm>
(2011/4/28 アクセス)

第3集 内服薬(飲み薬)の種類(剤形)と特徴について

山都町立蘇陽病院 薬剤科 奥村真利子
 水本知恵子
 奥村 千春
 監修 院長 水本 誠一



口から飲む薬を内服薬といいます。内服薬は、クスリの特徴や病気の状態に合わせて、より有効に使えるようにさまざまな形がつけられています。今回は、内服薬の種類と特徴についてお話しします。

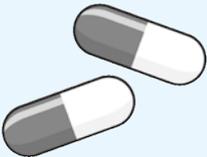


錠 剤

病院で最も多く処方されているのが錠剤です。錠剤には、そのままクスリを固めたものや表面を砂糖でおおって飲みやすくしたもの、唾液でとけて水なしでものめるように工夫されたものなどがあります。少しずつとけて効果を現すような錠剤や腸でとけて効果を現すような錠剤は、かみ砕いて飲んだりすると期待した効果がえられなかったり副作用が出てしまうことがありますので、そのまま飲むようにしてください。

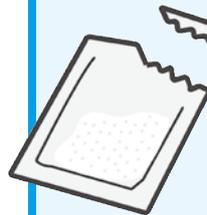


舌下錠…… 舌の下に置いて唾液で溶かす錠剤です。狭心症などの発作をやわらげるために用いられます。飲みこむと効果がなくなりますので飲みこまないようにしてください。



カプセル剤

苦みやにおい、刺激のあるクスリをカプセルの中に入れて飲みやすくしたものです。カプセルからクスリをだして飲むと、クスリの成分がこわれたり食道をあらしたりすることがありますので、そのまま飲むようにしてください。



粉 薬

錠剤やカプセル剤に比べて溶けやすく体に速く吸収されます。また、小児が飲みやすいように甘く味付けされた粉薬もあります。においや苦みがクスリの効き目に関係している場合もありますので、オブラートをを使う場合は、医師や薬剤師に相談してください。



水 薬

クスリが溶けているため身体へ速く吸収されます。症状や年齢に合わせて飲む量を調節しやすいという利点があります。容器に直接口をつけないで決められた量をコップやスポイドにとって飲むようにしてください。また、数種類の薬が混ざっている場合は、よく振って飲むようにしましょう。

お薬一ひとこと

くすりは、わずかな水、あるいは水なしで飲むと食道にくっついてたれたりすることがあります。かならず、コップ1杯の水またはぬるま湯で飲むようにしましょう。



次回は、外用薬についてです。

保健センターだより Vol.1

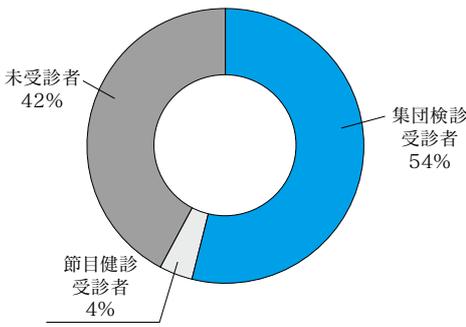
平成22年度に実施した健診の結果や保健指導に携わるスタッフについてお知らせします。

特定健診の受診状況

40～74歳の国民健康保険加入者5208人を対象に行った平成22年度の特定健診で受診率は集団健診・節目健診を併せて58%でした。平成21年度は60%であったため約2%減少しています。

この原因には年代別受診率の表から若い世代ほど受診率が低いことなどが考えられます。

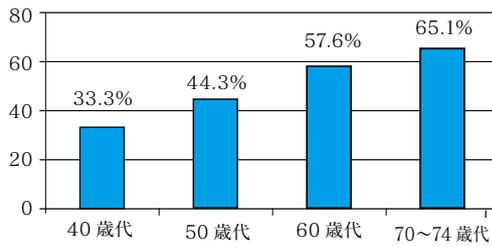
H22 特定健診受診状況



健診を受けた人のうち、全く異常がなかった人はわずか2%でした。経過観察の人が21%で、残る77%の人は体のどこかで変化がおこりはじめています。治療や精密検査が必要な人も18%います。本当に恐ろしいのは、病気の進行は自覚症状のないまま密かに進んでいくことです。

『異常なし』はわずか2%

年代別受診率



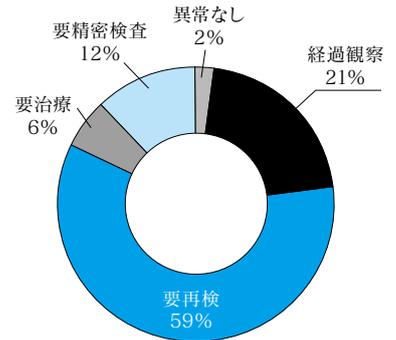
特定健診の特徴

特定健診は『メタボ』とか『体重を減らすように』と言われる健診と思いませんか？

実は、密かに進んでいく血管の傷みの様子や段階を明らかにし、生活習慣の改善から病気になるないように予防していくための健診です。さらに今年からより具体的に血管の状態を確認するために心電図検査や貧血検査を特定健診に追加しました。自己負担は変わらず千円で受けられます。

血管は内臓脂肪の蓄積や血圧や血糖、脂質が高くなり、その期間が長期に及ぶことで脳や心臓・腎臓の病気を招いていきます。生活習慣や環境を変えることによって健康な体を手に入れることができます。あなた次第です！

健診の結果



年に一度は健診を受けましょう！

まずはどの医療保険に加入している人も毎年健診を受けて自分の体の状態を正しく理解し、生活習慣を振り返り見直すことが大切です。各地区で健診が開催されますので、年に1度は健診を受けましょう。

山都町の集団健診ではあなたの健康な体を守るために、私たち保健師・栄養士が健診結果の説明や保健指導を行います。よろしくお願ひします。



蘇陽保健センター保健師



矢部保健センター保健師と栄養士



清和保健センター保健師

まちの話題

馬見原東部老人会花見

5月2日、馬見原東部老人会（古川俊次会長）の恒例の花見が開催されました。会場となったのは、宮崎県との県境にほど近い岩野尾地区の八重桜の木の下。各家庭自慢の手作り料理な



どを持ち込んで、満開となった八重桜を見ながら、楽しくお酒を酌み交わしました。馬見原東部老人会では、毎年、馬見原小学校の児童との交流が続けられています。今年も児童と米作りソバづくりを行う予定だそうです。



人権の花伝達式

4月20日、清和小学校で「人権の花」運動伝達式が行われました。この運動は、花を育てることを通して、命の大切さを学び、思いやる心を育てることを目的としています。郡内の人権擁護委員などで構成される上益城人権連絡会が、毎年管内の小学校で実施しており、今年度は清和小学校で行われます。伝達式では、人権キャラクター「KENちゃん」がひまわりやあさがおなどの種とプランターを児童の代表に手渡しました。秋には育てた花の種を風船で飛ばす計画です。



島木で里山体験

4月23日、里山の新緑を体験する催しが開かれました。島木自治振興区が主催、受付などを「島木のおみせ」が担当して募集したところ、50名を越える参加者がありました。午前中は木鷲野地区にてタケノコ、ゼンマイ、ワラビ、たらの芽など山の恵みを探りました。益城町から参加した橋本れい子さんは「知り合いを通じてもう何回も参加しているので楽しい。」と袋いっぱい山の山菜を収穫していました。このあと、サトイモ植えを体験した一行。午後は茶インストラクター協会の茶講座で茶もみなども体験しました。



馬見原追分唄祭

4月29日、馬見原公民館において「民謡馬見原追分唄祭」が開かれ、今年も素晴らしい歌声が馬見原のまちに響きました。馬見原自治振興区女性の会（後藤サドリ代表）が主催して行う、3回目となるこの唄祭り。県内はもとより宮崎県日向市などから104名の参加がありました。唄祭に先立ち、女性の会のみなさんが「馬見原追分」を披露しました。また、会場には、女性の会で育てた美しいボタンの花が並んでおり、歌声に花を添えました。



三ヶ先祖祭り与健康講話

4月9日、三ヶ日南田地区で、先祖祭りが行われました。この祭りには地区の方々をはじめ、三ヶ地区に縁のある熊本市や西原村の方など50名が参加、桜の花を眺めながらそれぞれの先祖に思いをよせました。また、この日は特別に健康講話が開かれました。講師は、伴病院理事長伴俊幸さん。伴さんも当地域に縁があつて毎年参加されているそうです。講話では糖尿病や認知症などについて、参加者にわかりやすく説明されました。



祭りの様子(写真内が伴俊幸さん)



チェントミリアかみつえ

「クルマと文化の融合」をテーマに毎年春、阿蘇くじゅう国立公園周辺で開催される、世界の名車によるツーリングイベント「チェントミリアかみつえ」。今年は4月16日、17日に開催され、山都町では馬見原商店街、道の駅清和文楽邑がツーリングのスタンプポイントの会場となりました。トヨタ2000GT、ホンダS600、ポルシェ、ロータス、アルファロメオなど往年の名車47台が新緑の山都路を駆け抜けました。各スタンプポイントでは、東日本大震災被災地への募金活動も行われていました。



青葉の瀬で川開き

5月3日、青葉の瀬川開きが行われました。朝9時から行われた釣り大会や、みずのとらBELLE隊による田舎風おかまピザやカヌー無料体験などが行われ、参加者は新緑眩しい青葉の瀬の清流を楽しみました。また、旧小峰小学校ではグラウンドゴルフ大会が開催され、地域の方々などが楽しく交流しました。



緑仙峡釣り大会

5月5日、緑仙峡フィッシングパークで釣り大会が行われ、ゴールデンウィークを利用し宿泊された方や地域の方々など約40名が、大物目指して釣り糸を垂らしました。フィッシングパーク内にはたくさんのお鮎が放流されており、参加者だれもがバケツいっぱいになるほどの釣果でした。



今年の豊作を祈願 献茶祭

5月2日、小一領神社で茶生産者や関係者らが出席し、恒例の献茶祭が行われ、今年の山都茶の豊作と、昨年の全国茶品評会での農林水産大臣賞や産地賞受賞につづく今年の上位入賞を全員で祈願しました。神事を終えたあと、主催者を代表して山都町茶振興会の藤原徳門会長が「冬の寒さで適期は遅れたが、今年も良質の茶葉が収穫できそうです。生産者の皆さんとともにいいお茶を作って、昨年に続き品評会での好成績を残したい。」とあいさつしました。





4月23日「子ども読書の日」に図書館ホールにて、ピエロの会の皆さんによる「ミニミニお楽しみ会」が開催されました。会場にはたくさんのお親子連れが訪れ、元気に手遊びをしたり、「こいのぼりの歌」を歌ったり、絵本「ガンピーさんのふなあそび」の読み語りを楽しんだりしました。そして、おまじかかねの工作の時間です。紙に思い思いの絵を描き、布の真ん中に貼り付けます。次に端に糸を貼り付け、チラシを細く丸めた棒にくっつけると出来上がり。子ども達は真剣な表情で絵を描き、難しい所は手伝って貰って、世界に一つだけのマリオネット(糸繰り人形)が出来上がりました。出来上がったマリオネットを持って、誇らしげにステージに立つ子ども達は笑顔にあふれていました。

『笑顔いっぱい！ 図書館ミニミニお楽しみ会』



なかよく完成！



こちらはかつこよく出来上がりました。



かわいいマリオネットですね

お知らせ

申し込みと問い合わせは図書館まで (Tel 73-1616)

第5回「読書の会」

本に親しみ、複数の人たちと本を読むことでいろいろな感性を知り、内面を深めていくことを目的に、第5回「読書の会」を開催します。一冊の本を読んでいく「輪読 リンドク」に興味のある方の参加をお待ちしています。

- ▼開講期間 平成23年7月～9月
- ▼開講日 毎月第1・第3水曜日

- ▼時間 午後7時30分～午後9時
- ▼場所 山都町立図書館ホール
- ▼テキスト 「豊かさへ もうひとつの道」(暉峻 淑子 著)
- ▼定員 30名(先着順)
- ▼参加費 1,600円程度(テキスト代)
- ▼申込締切 6月19日(日)

科学あそび トムソーヤくらぶ

今回のテーマは「ペットボトルロケット」です。親子で先着 20 組限定です。事前の申込が必要で、定員になりしだい募集を締め切ります。

- ▼日時 6月5日(日) 午前10時30分～
- ▼会場 清和高原天文台
- ▼参加費 無料

図書館情報

—読書とは、まだ経験していないことを体験することです—

●お問い合わせ

本館 73-1616

清和 82-3033

蘇陽 73-2755

休館日：本館・蘇陽(月曜日・祝日・年末年始) 清和(年末年始)



6月のおすすめ図書

「県庁おもてなし課」

有川 浩 (ありかわ ひろ) 角川書店 分類 913



とある県に誕生した、新部署「おもてなし課」。若手職員掛水は、地方振興企画として人気作家に観光特史を依頼したのですが……。地方自治体、観光に携わる方に読んで頂きたい一冊です。ちなみにこの「おもてなし課」ですが、実際に設置してある県があるそうです。

「うかたま別冊 農家に教わる暮らし術」



農文協 分類 611
「身近な素材で洗剤や消臭剤を作り、自然の力を利用して生活する、農家の知恵が詰まった一冊です。注目を集めている、生活廃油をバイオディーゼルエネルギーとして利用する方法も、詳しく掲載されています。いざと言う時に役立つ、「つくる」技術を身につけませんか。

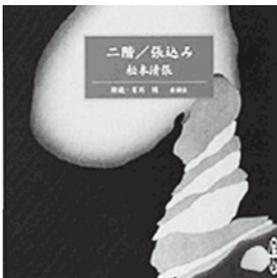
「12歳の文学 第5集」



小学館 分類 913
「12歳以下の子ども達が小説とハガキを書いて応募する、「12歳の文学」の受賞作品集です。どの作品もプロ顔負けの完成度の高さ!最年少は小学3年生の作品も受賞しています。親子で読んで感想を伝え合うのも良いですね。

「朗読 CD 二階・張込み」

松本 清張 (まつもと せいちょう) 新潮 CD 分類 913



以前よりリクエスト頂いていた、朗読 CD の貸出が各館で始まりました。落語や松本清張氏・山本周五郎氏・山崎豊子氏・向田邦子氏などの名作を、聴いて楽しむことができます。お一人2作品まで、2週間借りることができます。ご不明な点は図書館までお尋ね下さい。

東日本大震災を考える

—今、私たちは何を知るべきか—

平成23年3月11日、東日本大震災が起こり、引き起こされた津波で多くの方が被災されました。被害は大きく、未だ困難な状況での生活を続けられる方も大勢いらっしゃると思います。心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

多くの情報もたらされる中、私たちは何を知り、どのように日々暮らしていけば良いのでしょうか。防災のこと、そして原発事故、何を信じてよいのでしょうか? テレビや新聞などで、生命の危険に伴う作業に向かう人のこと、でも安全なのだという報道が連日なされています。私たちは自分の生命と生きる場所を守るために、たくさんの情報の中から正しい情報をみきわめる努力が必要なのではないでしょうか? 図書館では原発の仕組み、リスクやメリット、これまでの事故の報告などの関連書籍も多く所蔵しています。いざと言う時のために、知識で防災始めませんか。

『地震イツモノート』

—阪神・淡路大震災の被災者167人に聞いたキモ子の防災マニュアル—
寄藤文平著・木楽舎



阪神淡路大震災に遭われた方々の体験談と、防災の知恵が寄せられた一冊です。「いつか」ではなく「いつも」備える。体験者だけが語れる防災の本です。

『隠される原子力・核の真実』

小出裕章著・創史社



科学的根拠を示しつつ、「なぜ?」「どうして?」に専門家がわかりやすく答えていく一冊です。なぜ、原子力と言うエネルギーが必要なのか。疑問に思われた方にお勧めです。

『アレクセイと泉』

本橋成一著・小学館



チェルノブイリ原発事故により移住勧告が出た、ベラルーシの小さな村を撮った写真集です。村人は住み慣れた土地を次々に離れましたが、55人のお年寄りや青年アレクセイは村に残りました。全てが汚染されたと言われていたのに、村の中心に湧く泉からは放射能は検出されません。一体なぜなのでしょう。

矢部甲バレーが3連覇

城南区中学生

バレーボール大会

4月23日・24日、八代市総合体育館などを会場に、第29回熊日旗城南地区中学生バレーボール大会が行われ、矢部中学校男子バレーボール部が優勝。3連覇という偉業を成し遂げました。城南地区26チームが参加した男子の部。矢部中は1日目の予選を順当に勝ち上がり、続く2日目に決勝へと進みます。対戦相手は上天草市の阿村中学校。3セットに及ぶ激戦を勝利し、3連覇（通算6度目）の優勝を果たしました。

優勝した矢部中男子バレー部



「オオキンケイギク」は植えたり拡げたりすることはできません。

「オオキンケイギク」は5月から7月にかけて、鮮やかな黄色の花を咲かせます。しかし、この花は、日本の生態系に重大な影響をおよぼすおそれがある植物として外来生物法による「特定外来生物」に指定されており、栽培、運搬、販売、野外に放つことが禁じられています。違反すると罰則（懲役3年以下または300万円以下の罰金など）が科せられます。

少量を処理するときは、根から引き抜き、2～3日天日にさらすなど枯死させた後、ビニール袋などに密閉して、燃えるゴミとして処分しましょう。



オオキンケイギク

詳しくは、環境省ホームページをご覧ください。

(<http://www.env.go.jp/nature/intro/>)

黄化えそ病の蔓延防止対策

症状

昨年町内で、ピーマン・トマトの黄化えそ病発生が確認されました。

病原は植物ウイルスのTSWV (Tomato Spotted Wilt Virus) で、感染植物の範囲も広いことから、発生が広がるおそれがあります。被害拡大を防ぐために、発生株の適正な処理をお願いします。



本葉・葉柄へ黒褐色輪紋斑の発生



葉への輪紋斑

発生防止のための対策は…

- ① アザミウマ類（スリップス）の防除
- ② ほ場周辺の除草
- ③ 施設栽培では UV カットフィルム及び防虫ネット等の利用
- ④ 粘着トラップ設置

⑤ ほ場管理の留意

- スリップスの越冬・増殖をさけるため、施設栽培では被覆を剥ぐか開口し、ハウス内を低温にする。
- 残渣に保毒スリップスが飛来し感染源となるので、栽培終了株は株元を切断し完全に枯らせて処分するなど、生気のある残渣のまま露地状態で放置しない。

もし、みつけたら…すぐに除去、隔離

感染株は伝染源となるため、発病した株は速やかに抜き取り、土中に埋めるか、ビニール袋等に入れ処理してください。



■問い合わせ先

熊本県上益城地域振興局長地域振興局農林部農業普及・振興課野菜産地づくり支援班 TEL：096-282-2080

上益城農業協同組合第3営農センター TEL：0967-73-1250

すくすく育て

乳 幼 児 健 診

平成23年4月15日=千寿苑 平成23年4月22日=蘇陽保健センター

1歳児
健診

7ヶ月
健診

4ヶ月
健診

※保護者のご承諾をいただいた赤ちゃんを、
撮影・掲載しています。

わたしたちの人權

だれもが人間として生きていくうえで
侵すことのできない当然の権利
これが「人權」です

75



放射能差別問題

東京電力福島原子力発電所の事故に伴う、放射能差別に関する相談が、避難者から福島県災害対策本部の「放射線に関する相談窓口」などに、寄せられています。

相談事例

- 福島県民であることを理由に、レストランで入店を断られた。
- ホテルで宿泊を拒否された。
- 福島ナンバーの車を他県のパーキングエリアに駐車した際、「福島県民は来るな」と言われた。
- ガソリンスタンドで、「車のタイヤやボディについている放射性物質がうつる」と言われ、給油拒否を受けた。
- 「避難者と同じ風呂に入りたくない」という理由で、旅館で宿泊をキャンセルする一般客がいた。
- 他県の病院で診察を受けようとしたところ、医師から「福島の人のため」と言われ、診察を断られた。

○福島から他県に避難してきた子どもが、地元の子どもに「放射能がうつる」と言われ、避けられた。

放射能が健康などに及ぼす影響は確かに怖いものがありますが、事実に基づかない差別や誹謗中傷が、先の見えない避難生活を強いられている人々を苦しめています。また、大人の無知が子どもの世界にも伝わり、心無い言動で仲間外れになり、悲しい思いをしている子どもを生んでいます。

放射能差別は、正確な知識の欠如から起きており、まさに部落差別や水保病問題、元ハンセン病患者への宿泊拒否問題の原因と重なります。

独立行政法人放射線医学総合研究所によると、「他者に影響を及ぼすほど放射線に汚染されている人はおらず、人から放射能がうつることはありません。原発内で作業した車両も、必要があれば除染して外に出ており、車から放射能がうつることはありません」とのこと。

被災者に対する支援の一つとして、募金やボランティア活動などと並び、正しい情報を共有して放射能差別をなくすことも大切なことではないでしょうか。

人權擁護委員制度を

ご存じですか？

6月1日は、人權擁護委員法が施行された日です。

全国人權擁護委員連合会では、6月1日を「人權擁護委員の日」と定め、この日を中心として皆さんと共に一層の人權尊重思想の啓発に勤めることを申し合わせています。

山都町においても、特設人權相談会場が次のとおり開かれ、法務大臣から委嘱された人權擁護委員が相談を伺います。相談は無料で秘密は堅く守られますので、お気軽にご相談ください。

日時：6月1日（水）

午前10時～午後3時

◎矢部会場

（山都町中央公民館）

人權擁護委員：中村コノエさん、山本幹江さん、赤星光洋さん、片山節子さん

◎清和会場（清和総合支所）

人權擁護委員：緒方郁生さん、黒木博子さん

◎蘇陽会場（蘇陽総合支所）

人權擁護委員：菅原健二さん、町義弘さん

サインを出そう！

今 勇気をもって

子どもの人權110番へ

●児童・生徒のみなさんへ

学校で友達から「いじめ」を受けて学校に行きたくない、でも先生や親には言えない・・・誰に相談していいか分からない・・・もし、そんな悩みを抱えていたら、一人で悩まずに、お電話ください。法務局・地方法務局の職員、または人權擁護委員（子ども的人權専門委員）が、お話を聞いて、どうしたらいいか一緒に考えたいと思います。相談は無料、相談内容の秘密は守ります。

●保護者の方へ

「いじめ」や体罰、不登校や親による虐待といった、子どもをめぐる人權問題は周囲の目につきにくいところを生じていることが多く、また被害者である子ども自身も、その被害を外部に訴えるだけの力が未完成であったり、身近に適切に相談できる大人がいなかったりする場合が少なくありません。「子どもの人權110番」はこのような子どもの発する信号をいち早くキャッチし、その解決に導くための相談を受け付ける専用電話相談窓口です。相談は、全国の法務局・地方法務局において、人權擁護事務担当職員及び人權擁護委員（子どもの人權専門委員）がお受けします。相談は無料、相談内容の秘密は守ります。

●電話番号 0120-1007-110
（全国フリーダイヤル・無料）

●受付時間
平日午前8時30分～午後5時15分

6月の当番医

6月5日 瀬戸病院 (電話75-0111)
 6月12日 蘇陽病院 (電話83-1122)
 6月19日 高田整形外科 (電話72-1007)
 6月26日 坂本クリニック (電話72-0210)

山都町の人口

〔平成23年4月30日現在〕

男 8,672人(-9)

女 9,278人(-21)

計 17,950人(-30)

世帯 6,751戸(-1)

※()は前月比

※最高齢は105歳(女性1人)

※1月1日~4月30日の出生届数
 37人(うち4月は7人)

※1月1日~4月30日の死亡届数
 100人(うち4月は27人)

季節のうた

▼馬見原酔山会

啼き声にかあと返して芹を摘む
 懸崖の吊橋揺れて風光る

工藤美智子

▼やまなみの会

春暁の猫に餌やるちやんちやんこ
 走ること忘れて久し青き踏む

渡辺勝子

若布茹つ大釜の湯の煮えたちぬ
 虚ろなる幹の老梅花つけし

赤澤扶光子

「しーん」とふ音の外には何も無し雪降り積もる
 モノクロの里

原田和子

▼通潤句会

大地より芽ぶきしばかりの水仙の日に日に伸びて
 緑のアピール

飯星セチ子

▼清和短歌会

明日の雨頼みて瓜の苗植うる
 千枚田天より地へと水張らるる

田中かつみ

若葉萌ゆ日々に萌え立つ大自然春と云ふ名の匠に感謝
 ポツリポツリと蛇口をもるる水の音あれは命を刻む

大塚叢司

音かも
 大津波に乗りて旅せし人あまた波は帰れど
 人は帰らず

原田恵美

渡辺辰男

書道

雨過春城花氣細風清
 亭館樂聲幽

和光教室書道部の大塚憲一さん(米生) 作

がんばろう日本! 熊本から元気を届けよう!

「東日本大震災復興支援チャリティーバザール」を開催します

熊本県では、関係機関と連携し、「がんばろう日本! 熊本から元気を届けよう!」を合言葉に、「東日本大震災復興支援チャリティーバザール」を開催します。

日時 6月4日(土)・5日(日) 10時~17時(予定)

会場 グランメッセ熊本

出展 約200団体

概要 県産品の販売、被災地域の物産・特産品販売、県出身著名人等のチャリティーオークション、くまモン募金等

がんばろう
 日本!



入場無料

■お問い合わせ 熊本県くまもとブランド推進課 TEL 096-333-2133

編集後記

美しいまちづくり推進員の現地研修に同行し、小峰クリーンセンターに伺いました。昨年ここで、中身の残った農薬容器や、ガスが残ったままのスプレー缶が持ち込まれ、爆発などでセンター職員が巻き込まれる事故が発生しています。リサイクルの推進とともに、安全な作業のためにも、ゴミ分別の徹底をお願いします。ゴミは混ぜると危険、分けると資源。

6月は、環境月間です。



ツツジ (5月2日、柏、佐藤鐵典さん・幸子さん宅)



ボタン(5月13日、馬見原商店街)



シャクナゲ (5月13日、旅草、田上辰男さん・アツ子さん宅)



シハザクラ(4月21日、柏、興梧仁雄さん・トキ子さん宅)



サクランボ(4月22日、井無田、清和高原さくらんぼ農園)



山都の春は、花ほころぶ春

平成22年度交通安全標語 コンクール入選作品

山都地区交通安全協会が募集した、交通安全の標語コンクールの入選作品を毎月2作品ずつご紹介していきます。(学校名・学年は当時)

慣れた道 油断大敵 事故ひそむ (御岳小6年 成瀬 友哉)
 曲がり角 いつも危険が かくれてる (大野小6年 後藤 洋康)

